榛名神社社報

発行日　平成三年六月十五日
発行所　沼田市榛名町二八五一
電話〇二七八㉒二六五五
㉓五一一二
発行人　金子浩隆

榛名神社由緒

上野国神名帳利根郡の部に、倭建命は従一位宝高明神として滝棚の栗林に鎮坐せられ、菅原道真命は従二位碓根明神として根岸（現在地）に鎮坐されていた。

処が享禄三年（一五三〇）沼田万鬼斎顕泰が幕岩城から倉内城に移る時、そこに鎮坐しあった宝高明神を城の西下の碓根明神の社に遷し、同時に顕泰の妻の産土神である榛名大権現（埴山姫命）を勧請して三神を一社に祀って榛名社と称した。

明治四十一年、社の西の諏訪神社（建御名方命）を合祀したので御祭神は三柱一座と称せられている。

当社は沼田氏、真田氏、本多氏、黒田氏そして土岐氏と代々城主の尊崇を受け、本殿は元和元年（一六一五年）真田伊豆守信幸公の奉建による豪壮華麗な桃山文化を代表するもので、内陣桁には真田の家紋、六文銭が刻みつけられており、大鳥居は老中になった本多伯耆守正永公の奉献である。

明治六年郷社に列し、昭和三年県社に昇格したのであるが、昭和二十一年宗教法人となって以来この利根沼田の総鎮守と称せられている。

‖社頭講話‖

祇園祭のお話

名誉宮司　金子安平

祇園まつりの沿革

当神社の恒例大祭は八月三日から五日まで行われる祇園祭であって「おぎょん」の名で昔から親しまれている。「おぎょん」は氏子のみならず広く利根の人々からも親しまれ、農耕者にとっては大切な節であった。養蚕も田作りも沼田の「おぎょん」を境としていた。

このように大利根の郷の祭礼行事の中では一番大切な催しであった「おぎょん」は元来は天王さまの神事であって京都の八坂神社（祇園さん）の信仰に基づいていた。

須賀神社は天王さまだから祇園祭は元来は須賀神社の例祭であった。しかし、利根の人々を集める上からも須賀・榛名両社の祭典としたいという願いによって明治初年から今日のような型式で行われて来た。だから当神社では「恒例大祭」と呼んでいる。

恒例大祭の進め方

先ず最初はお祭の世話をする「宮番町」が定められる。宮番町は予め順序が定められているが、参与総代合同会議に於て決定する。

宮番町に於てはお神輿を安める「お旅所」（お仮屋と呼ばれる）を定め、祭典中の一切の奉仕をする。

お旅所番は昼間は各町より二名二時間づゝ奉仕し、夜間は当番町から二名づゝ宿直する。

恒例大祭の順序は三日朝に「御神璽奉遷祭」を行い、続いて「御神輿発幸祭」が行われる。神輿は薄根町→清水町→榛名町→西倉内町→東倉内町→材木町→西原新町→東原新町（中食）→上原町→桜町→高橋場町→柳町の順で氏子中を渡御される。

仮宮に着くや仮宮着御祭が行われ、翌四日（中日と云う）には恒例大祭が奉仕せられ、次の五日には仮宮発御祭、続いて本殿還御祭が奉仕される。ここで日本国万歳が三唱されて祇園祭は終了する。

氏子崇敬者の欣び

沼田生れの人で東京方面で活躍される人にとって「おぎょん」は人生での素晴らしい楽しみと云われる。正にその通りであろう。

祇園に故郷へ帰り、神輿を仰ぎ、人波にもまれ、汗を流し、庭先で行水する。このパターンは大切な思い出である。利根沼田が新しく進化しても「ふる里」「おぎょん」への思い出は一層強く偲ばれる筈である。

氏子崇敬者の欣びは永く続こう、二代三代へと続くであろう。

神宮御親謁を拝して

御大典のしめくくりは天皇皇后さまの伊勢神宮御親謁である。天祖の大み神に皇位継承を御奉告される御儀である。

十一月二十八日御親謁の朝夜来の雨は晴れ、私は内宮神楽殿前にて奉迎を許され、身近かに御尊体を拝し奉った。光栄に感激しつつ奉拝するのみであった。

（金子安平）

❀敬神生活の綱領❀

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し
　明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、神の
　みこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ
　国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

榛名神社
役員名簿

名誉宮司	金子安平
宮司	金子浩隆
権祢宜	金子由紀子
東倉内町参与	田村正吉
西倉内町参与	井上八重吉
柳町参与	中澤恒雄
高橋場町参与	若松房雄
材木町参与	小島太吉
桜町参与	生方傳二郎
上原町参与	茂木克己
東原新町参与	石田清六
西原新町参与	姉川正彦
榛名町参与	田村孝雄
清水町参与	佐藤正雄
薄根町参与	鈴木尚二
東倉内町氏子総代	花山真吉
〃〃	宮沢弘
〃〃	杉田大吉
西倉内町氏子総代	高橋晴三郎
〃〃	生方福治
〃〃	宮下信行
柳町氏子総代	林良吉
〃〃	萩原郡二
〃〃	小林芳平
高橋場町氏子総代	井之川祐助
〃〃	田中孝吉
〃〃	井上松雄
材木町氏子総代	関口長太郎
〃〃	桑原利夫
〃〃	桑原幹
桜町氏子総代	霜垣永松
〃〃	松井菊之助
〃〃	浅沼馨
上原町氏子総代	山木栄次
〃〃	鷲頭長雄
〃〃	星野強次
東原新町氏子総代	石田清六
〃〃	小島敏雄
〃〃	石井忠造
西原新町氏子総代	吉野政雄
〃〃	小林武次
〃〃	小林一郎
榛名町氏子総代	小林昭治
〃〃	金子廣久
〃〃	金子甚太郎
清水町氏子総代	高居巌夫
〃〃	中島昇
〃〃	金井金吾
薄根町氏子総代	今井高次郎
〃〃	根岸初太郎
〃〃	入沢繁次郎

御菓子司
まめや
沼田市昭和通り
電話22－2565番

仕出し料理
味の魚慶
沼田市榛名町
☎23－0632

酒・タバコ・食料品
㈲飯田商店
沼田市鍛冶町955
TEL22－4710

赤飯・祝餅・和菓子
松延堂製菓
沼田市榛名町
☎23－1717

花 フローリスト
みずいし
☎22－3615
☎24－3272